

インドネシアの話を聞いてハラル料理を作ろう



坂出市には2023年9月現在、250人以上のインドネシア人が在住しています。外務省のデータによるとインドネシア人の約85%はイスラム教徒で、厳格なイスラム教徒は、イスラムの教えで食べることを許された食品「ハラル（ハラール）」しか食べないと言われています。世界人口の25%がイスラム教徒である現在、日本でも「ハラル認証」取得に向けた動きや、訪日観光客向けにハラルを意識する動きが活発化しています。

今回の講座では、坂出市在住のインドネシア人から料理を教わりつつ、ハラルとは何か、ハラル認証食品の紹介、また日本人がイスラム教徒を理解するうえで大切なこと等を教わり、異文化理解を深めたいと思います。是非ご参加ください。

- 日 時：** 2月10日（土）午前10時～午後1時
- 場 所：** 坂出市勤労福祉センター2階 研修室と割烹室
- 内 容：** インドネシアやイスラム教についてお話、ハラル認証について、
「バクソマラン（肉団子料理）」作りと試食
- 講 師：** パンドウダマイ インサニ タウフィックさん
- 定 員：** 24名（申込先着順）
- 参加費：** 一般 1,000円 坂出市国際交流協会会員とその同居家族 700円
- 申 込：** 下記事務局に電話かメールで。1月5日（金）申込開始



坂出市国際交流協会（坂出市役所秘書広報課内）

坂出市室町二丁目3番5号

(0877)44-5000 kokusai@city.sakaide.lg.jp